

令和6年度第1学期終業式 式辞

本日、令和6年度1学期が終わります。皆さんにとって、この1学期はどうでしたか。

4月17日深夜、愛南町で震度6弱を観測した地震のために、翌日の遠足はやむを得ず中止とし、クラスマッチ的行事に切り替えました。つい先日は、連日の雨天順延のすえ、試合が行われない中、坊っちゃんスタジアムでの野球応援。そして、学校でのパブリックビューイング形式での応援。それらは、教員を30年以上している私にとっても初めての経験でした。そんな予想もしない出来事に、落胆する気持ちはあっただろうけれども、気持ちを切り替えて、前向きに、できることに取り組む皆さんのしなやかな姿に本当に感心しました。

6月19日には学校訪問があり、教育委員会や他校からの百人を超える先生方に本校の様子を参観いただきました。先生方の工夫を凝らした授業と、明るく積極的に学ぶ生徒の皆さんの姿を誰もが褒めてくれました。ずっと取り組んできたオレンジロードの整備に対して、国土交通大臣賞をいただきました。防災地理部の取組は東京大学の先生など関係者から絶賛されています。土砂降りの雨の中、笑顔でボランティア活動に励む姿も見ました。きりがないのでこれくらいにしますが、「南高すごいぞ」と心から思う1学期でした。

さて、1年生の皆さんには、入学式で「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉を送りました。2、3年生の皆さんには、始業式で、身に付けてほしい三つのR、Resilience「レジリエンス」、(sense of) Responsibility「責任感」、Respect for others「他を尊重する心」を伝えました。こういった基礎・基本や自分の目標を、日々の生活の中で意識して行動できたでしょうか。今一度振り返り、足りなかったなと思うところは、今日から取り組み、夏休み中継続してください。また、進路室だより夏号など学期末の配付物にも、学習方法をはじめとしてこの夏の過ごし方について多くの助言があります。ぜひ参考にしてください。

今年の夏にしかできないこと、未来の自分のために今できること、しっかりと考えて責任感を持って自ら行動に移し、成長の夏にしてください。2学期の始業式に、充実した夏休みを送った、笑顔の皆さんに再会できることを楽しみにしています。